

抜髄治療症例



■ 治療前

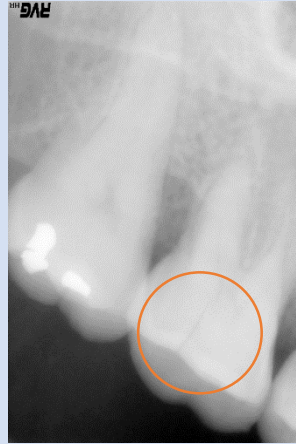
左下奥歯の痛みを訴えて来院されました。
以前虫歯治療した部位の再発(二次むし歯)で
その範囲は神経(歯髄)にまで達していました。



■ 治療後

局所麻酔をして傷んだ神経を除去(抜髄)し、
来院2回目で痛みが治まっていたので根管充填しました。

亀裂が入って神経が傷んだ歯に根管治療を行った症例



■ 治療前

右側のほほが腫れて痛いことを主訴に来院されました。右上6番(第1大臼歯)の歯冠に亀裂が入り、神経が化膿し、歯肉と頬の粘膜に膿がたまっていました。



■ 治療後

腫れた歯肉を切開して膿を出し、根の治療を行いました。



■術後3年

根の治療終了後、セレッククラウン(セラミック)にて修復しました。

その後3年経過しましたが、経過は良好です。

多数の虫歯に対してインプラントとセラミッククラウンで全顎的に治療した例



■ 治療前

全顎に多数の虫歯が発生して、奥歯は保存不可能な状態になっていました。



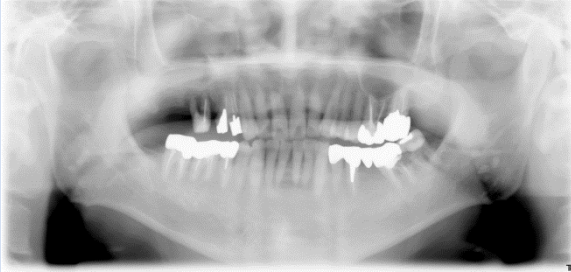


■ 治療後

下顎両奥に合計6本のインプラントの埋入とメタルセラミックで8本被せ直しを行い、全顎的に治療を行いました。「きれいに治って、しかも何でもおいしく食べられるので快適です」と喜んでおられます。

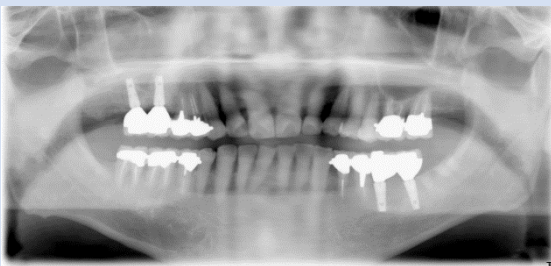


奥歯にインプラント埋入とメタルセラミックを被せた治療例



■ 治療前

向かって右上奥歯のブリッジの脱落と歯肉の腫れを主訴に来院されました。左下のブリッジの虫歯も進行しています。両奥の歯並びも乱れて固いものが噛めないとお悩みでした。



■ 治療後

右上と左下奥歯の抜歯とインプラント埋入を行い、さらにメタルセラミック冠で奥歯のかみ合わせを整えました。「何でもおいしくいただけるので感謝しています」とお礼の言葉をいただきました。

前歯2本のオールセラミック治療例



■ 治療前

歯周病で歯肉が痩せてしまい、食べカスがよく詰まるのが悩みでした。



■ 治療後

向かって右側、前歯2本をオールセラミックで治しました。「食べカスの詰りを気にしなくてもよくなったので、外食に行く機会が増えました」と、お喜びになりました。

上顎前歯から小臼歯部9本のオールセラミック治療例



■ 治療前

前歯のから奥歯にかけての虫歯と歯並びが気になっていました。



■ 治療後

向かって右上4番目から左上5番目まで9本をオールセラミックで治しました。「若返った感じがして気持ちがいい」と大変喜ばれました。